

＜第 4661 回＞

目的地：牛滝山～和泉葛城山～犬鳴山
担当者：鹿田
実施日：2025 年 11 月 29 日(土)
形式：日帰りハイキング
費用：¥3,240
参加者：8 名

天 気：晴れ

行 程

岸和田駅バス停 (8:30) ⇒ (9:12) 牛滝山バス停→大威徳寺[紅葉見物 20 分間]→二十一丁地蔵 (10:42) → (11:43) 葛城山[昼食] (12:10 発) →ハイランドパーク粉河 (13:30) → 七宝瀧寺本堂 (15:00) → (15:50) 犬鳴山バス停⇒ (16:09) JR 日根野駅[解散]

感 想：

秋晴れの暖かな日差しの中、紅葉巡りの登山に出かけました。

集合したメンバーは珍しく全員が女性で、おしゃべりしながらの登山となりました。

岸和田駅から 2 時間に 1 本しかないバスに乗って終点の牛滝山バス停にて下車。

大威徳寺は役小角が建立したとされる歴史ある修験道の山寺です。紅葉の名所として名高いだけあって、すばらしい紅葉に包まれていました。みんなハイキングそっちのけで写真を撮るのに忙しくしていました。

そこから和泉葛城山の山頂までは地蔵道をたどるのですが、展望もなくひたすらに階段が続くのでお地蔵様を数えるのが唯一の登っている実感となりました。21 丁目のお地蔵さまからは車道歩きになりましたが、山頂に近づくとブナ林の中に新しい散策木道が作られており、山頂まで車で来たらしき観光客の方たちと何人もすれ違いました。

葛城神社のある山頂には他には標識らしきものもなく、展望台までいってランチとなりました。関空も龍門山も 360 度見渡せるみごとな展望なのですが、展望台は一面なんともいえない落書きに覆われており、げんなりとしてしまいました。

昼食後に犬鳴山方面に下山となりましたが、車道を歩いては山道の階段を降り、また車道を行くという変則的な下山となりました。途中の粉河ハイランドパークの売店では、柿やみかん、山芋など地元の農産物をお買物し、女子会ハイクらしき展開となりました。ちなみに冷凍の猪肉を買われたツワモノな方々もおられました。

その後はひたすらに下山しましたが、下山の最後に犬鳴隧道を通過するとそこも落書きだらけで、オカルトっぽいトンネルとなっておりました。犬鳴山の七宝瀧寺もまた、役小角により建てられた修験道の行場で、行者の瀧など神秘的な雰囲気があり、ここが大阪府とは思えないような奥山の雰囲気でした。残念ながらこちらの紅葉はほぼ終わりかけでしたが、行者の瀧など見どころの多いお寺でした。

今回はゆっくりのんびりと秋を楽しみながら歩くハイキングでした。差し入れもいただき、たよないリーダーの迷いかけも防止いただきなど、ご参加の皆様、本当にありがとうございました。